



清藤真司

今月からは、平成27年度末の策定を目指し取り組みを進めている、香南市の将来のあり方を示す「まちづくりグランドデザイン」について、数回にわけてお伝えします。

(関連ページ)

「まちづくりグランドデザイン」ってどんなもの？

9月16日(月・祝)は「敬老の日」。今年も地区敬老会のご案内をたくさんいただき、ありがとうございました。開催日時が重なっており、出席させていただいたのは数地区でしたが、どの会場も満面の笑みとともに明るい声が途切れることなく、楽しい一時を過ごさせてもらいました。敬老会に携わっておられる方々も含め、人間力と地域力、香南市の元気の源を肌で感じたことでした。

香南市は一家族やき、これからもパワー全開、お節介をやいてもらえますか。

◆まちづくりグランドデザインとは

市の重点施策の基本方針をもとに、将来の香南市像を描き、まちづくりに関するさまざまな整備や取り組みの方向性を示すものです。

◆重点施策

●産業振興計画
産業振興を農業、林業、漁業、商

●事前防災のための高台移転計画
新庁舎周辺の整備にあたって、分散し

地震によって津波被害が懸念される海岸沿いの市街地について、高台への集団移転を行うための計画を検討します。本年度は課題を出し、移転手法を含めた事業実現化に向けた課題整理を行います。

◆策定までの流れ

●平成25年度
重点施策で検討した方針をもとに構想(素案)を作成します。

●平成26年度
目指すべきまちづくりの目標とその目標を達成するための指標(交通網、水資源、公園緑地景観環境、観光ルート拠点など)を設定し、基本計画を作ります。

●平成27年度
基本計画の考え方に基づく市全体の計画と地域の特性を踏まえた地区別まちづくりの2段階構成で「まちづくりグランドデザイン」を策定します。

おすすめの本

共震 相場 英雄/著



震災後の東北の今が題材だが、まるでノンフィクションのよう。「みちのく食べ記」シリーズの宮沢記者と田名部警視のコンビが復興を支える県職員や殺害事件の真相を暴く。嘘(うそ)をはるかに凌駕(りょうが)した圧倒的な現実(じつじ)に思わず涙(なみだ)。地震対策に取り組む全職員にも是非読んでもらいたい一冊!

ハイサイ

伊藤です!



Reports from Y A E S E
八重瀬町通信

香南市八重瀬町姉妹都市交流職員
伊藤正和主査の八重瀬町レポート

台風が近づくと、水や食糧、日用品などを用意しますが、沖縄ではこれ以外の対策もしていません。高知と違い、沖縄の住宅は平らな屋根が多く、瓦がある家が少ないのです。これは、台風で屋根瓦が飛ぶのを防ぐためと、停電で断水したときのために屋上に水のタンクを設置しやすくするためです。また、木造よりコンクリート造りが多いのも特徴です。

そのおかげで、強い台風が来ても家屋倒壊などの被害が少ないようです。

今年梅雨明けからひと月ぐらいまとまった雨が降りませんでした。水不足にはなりませんが、台風が発生したら、被害が出ないでほしい反面、農作物のために雨だけは降ってほしい。という声が聞かれました。

このレポートを書いている時点では、今年沖縄本島に台風は上陸していませんが、これからも台風が来ないことを祈っています。

それではまた、八重瀬町で見た感じたことをレポートします。



沖縄の方言では「ハイサイ」が「おはよう」

沖繩の台風への備え

沖縄では台風がほぼ毎年上陸して、被害も多数出ています。具体的な被害は、屋根瓦が飛んでしまったり、電線が切れて停電したり、断水など、日常生活に支障が出ます。被害の原因としては、発生からすぐ沖縄に接近するので、勢力が強く、スピードは遅いため通過するのに時間がかかり、備えをしていても被害が出てしまうということが考えられます。

高知でも他人事ではない台風被害。沖縄ではどのような備えをしているかをお伝えします。



屋上でキラリと光る貯水タンクたち。高知ではもうほとんどないのですが、こちらではよく見かけます



強風のため電柱が折れたり倒れることも。このため停電してしまうのです
写真:平成23年5月 台風2号



以前野市中学校の生徒が訪れ、植樹をした杭も台風で飛ばされました。杭は今年野市中学校の生徒が参拝した際に、新しく立て直しました



沖縄では商店名などを直接壁に書いているのを見かけます。普通の看板では看板が台風で飛ばされるためです